

HPVワクチン接種後の症状に関する相談窓口一覧

【予防接種について】

- 小学校6年～高校1年相当の女の子は、公費で接種を受けることができます。
- 平成9年度生まれ～平成19年度生まれの女性で接種の機会を逃した方は、**令和6年度末(令和7年3月末)まで**公費で接種を受けることができます。
※令和7年3月までに接種を開始した方は、令和8年3月まで公費で接種可能
- 接種は合計2回または3回で、完了までに標準で約6か月間かかるため、接種を希望する方は、お早目の接種をご検討ください。

各種相談窓口

○体調不良等の気になる症状、医学的な内容について

- ・かかりつけ医
- ・接種を行った医療機関
- ・協力医療機関（東京都）

順天堂大学医学部附属順天堂医院	ペインクリニック	03-3813-3111（大代表）
東京慈恵会医科大学附属病院	ペインクリニック	03-5400-1202
日本大学医学部附属板橋病院	痛みセンター	03-3972-8111（内3184）
東邦大学医療センター大森病院	麻酔科（ペインクリニック）	03-3762-6616（診療予約）
東京都立小児総合医療センター	感染症科	042-300-5111（代表）

○予防接種健康被害救済制度について

- ・お住まいの区市町村の予防接種担当課

○一般的な相談について

- ・東京都保健医療局 感染症対策部 防疫課 03-5320-5892

○学校に関する相談について

- （都立学校）教育庁都立学校教育部学校健康推進課 03-5320-6877
- （区市町村立学校）教育庁地域教育支援部義務教育課 03-5320-6878
- （私立学校）生活文化スポーツ局私学部私学行政課 03-5388-3194

○HPVワクチンを含む予防接種、その他感染症全般について

- ・厚生労働省 感染症・予防接種相談窓口 0120-469-283

関連情報

○東京都保健医療局ホームページ

- ・HPVワクチンの定期予防接種について
- ・HPVワクチンの接種を逃した方へ
（平成9年度～平成19年度生まれの女性で、接種を終えていない方）
- ・HPVワクチンの男性への接種について（任意接種）

HPVワクチンの詳細については
こちらをご覧ください。



○厚生労働省ホームページ

- ・ヒトパピローマウイルス感染症
～子宮頸がん（子宮けいがん）とHPVワクチン～
- ・HPVワクチンに関するQ&A
- ・HPVワクチンに関する情報提供資料

